

平成 21 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 s a n t e c 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 鄭 台鎬  
(コード： 大証ヘラクレス S 6777)  
問合せ先 I Rグループ長 今城 星秀  
(TEL. 0568-79-3535)

業績予想の修正、営業外費用と特別損失の発生および繰延税金資産取崩し  
ならびに期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 5 月 9 日の決算発表時に公表した平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日 ～ 平成 21 年 3 月 31 日）の業績予想等を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 平成 21 年 3 月期業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日 ～ 平成 21 年 3 月 31 日）  
（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想(A)	4,750	590	565	550	円 銭 46 06
今回修正予想(B)	3,878	87	△84	△242	△20 29
増減額(B-A)	△872	△503	△649	△792	△66 33
増減率(%)	△18.4	△85.3	△114.9	△144.0	△144.0
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	3,833	450	353	280	23 46

(1) 修正の理由

金融危機に伴う経済の急激な減速により、株式市場の低迷、雇用情勢の悪化など、実体経済においても厳しさが増してきております。当社グループの属する光通信市場においては、高速大容量通信への要求が継続する一方で、通信事業者や通信機器ベンダーにおいては、先行きへの警戒感から発注見送りなどの対応が見られるようになり、当社グループの受注状況にも影響が現れてまいりました。

受注の減少に加えて、株式市場、為替市場の急速な変化に伴う、為替差損および投資有価証券評価損ならびに連結子会社である SANTEC U.S.A.の繰延税金資産取崩しの発生により、平成 21 年 3 月期の業績予想において、売上高、営業利益、経常利益および当期純利益についていずれも前回予想を下回る見通しとなりましたので、上記の通り修正いたします。

## 2 営業外費用と特別損失の発生について

平成 20 年 9 月から 12 月にかけての為替及び株式市場の急激な変動により、147 百万円の為替差損、62 百万円の投資有価証券評価損を計上する見込みであります。

## 3 子会社の繰延税金資産の取崩しについて

当社の子会社である SANTEC U.S.A. CORPORATION の繰延税金資産の回収可能性を慎重に見直した結果、これを全額取り崩すこととし、この結果、平成 20 年 12 月決算において、法人税等調整額 91 百万円を計上する見込みであります。

## 4 配当予想の修正について

### (1) 配当予想修正の理由

当期の厳しい業績予想ならびに今後の不透明な経済環境を勘案し、期末配当予想を平成 20 年 5 月 9 日に発表した 15 円から無配に変更させていただきたいと存じます。

### (2) 修正の内容

(基準日)	1 株当たり配当金	
	期末	年間
前回予想 (2008 年 5 月 9 日発表)	円 銭 15 00	円 銭 15 00
今回修正予想	0 00	0 00
当期実績	0 00	0 00
前期 (平成 20 年 3 月期) 実績	8 00	8 00

(注) 本発表における予想数値は、本資料発表日時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績値は、今後の状況の変化等によって本予想数値と異なる結果となる可能性があります。今後、今回発表した予想数値と実際値に大きな乖離が発生する見込みとなった場合には、わかり次第速やかに開示いたします。

以 上